

4

室内装備品の使いかた

エアコン

吹き出し口の調整	4-2
吹き出し口表示と使用目的	4-3
エアコンの使いかた	4-4
フルオートエアコン	4-5
感知センサー	4-9
エアフィルター	4-9

オーディオシステム

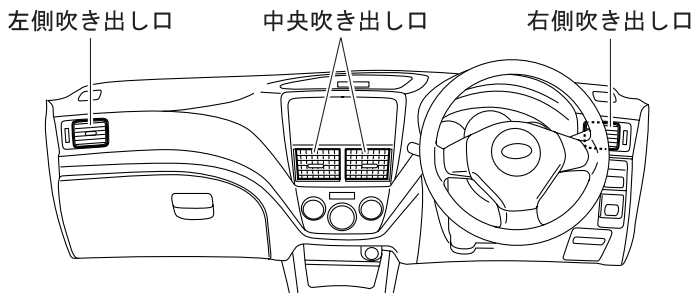
アンテナについて	4-10
----------	------

室内装備

カップホルダー	4-11
ボトルホルダー	4-12
サンバイザー	4-13
小物入れ	4-14
サブトランク	4-17
トノカバー (ディーラーオプション)	4-17
電源ソケット	4-20
カーゴフック	4-21
買い物フック	4-21
コートフック	4-22
室内の照明	4-23
時計	4-27
インフォメーションメーター	4-27

エアコン

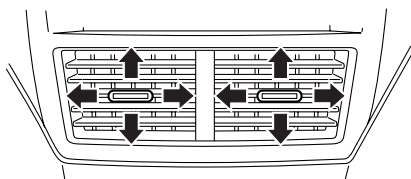
吹き出し口の調整



401009

●中央吹き出し口

吹き出し口のノブを上下左右に動かして風向きを調整します。



401010

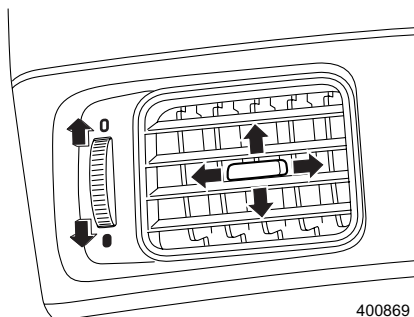
●左右吹き出し口

吹き出し口のノブを上下左右に動かして風向きを調整します。

ダイヤルを上下に動かして吹き出し口を開閉します。

○：全開

●：全閉



400869

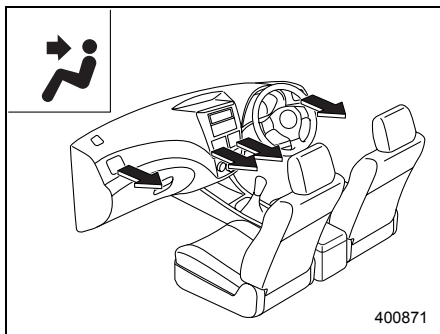
吹き出し口表示と使用目的

使用目的に合わせて吹き出し口を選択してください。

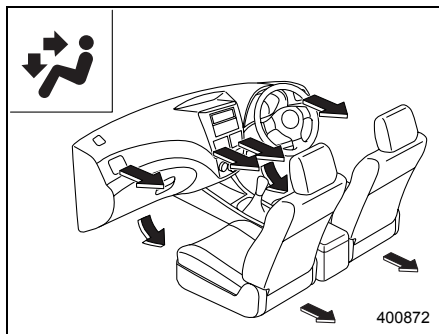
左右の吹き出し口からは、常時送風します。

左右の吹き出し口の送風を止めるときは、ダイヤルを動かして吹き出し口を閉じてください。

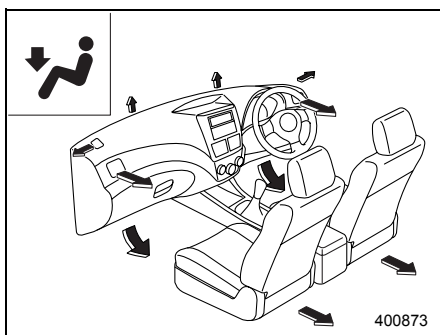
●上半身に送風したいとき



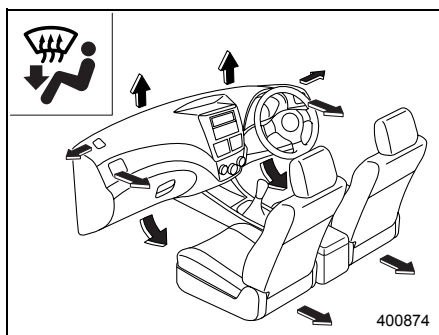
●上半身と足元に送風したいとき



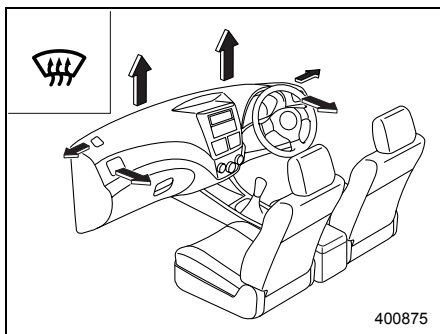
●足元に送風したいとき



●足元への送風と窓ガラスの曇りを取りたいとき





●窓ガラスの曇りを取りたいとき



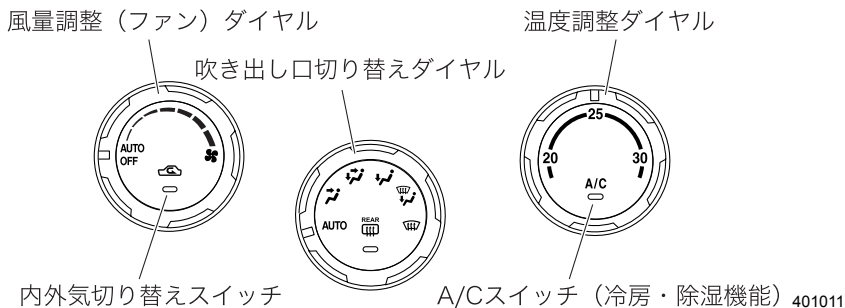
エアコンの使いかた

スイッチ	吹き出し口切り替え	風量調整	A/C	温度調整	内外気切り替え	アドバイス
冷房	AUTO または 	AUTO または 希望位置	AUTO モード または ON	希望位置 (中間より 左側)	AUTO モード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 早く冷やしたいときは、内外気切り替えを内気循環にしてください。 冷房の効きを高めたいときは、内気循環をお使いください。
暖房	AUTO または 	AUTO または 希望位置	AUTO モード または 希望位置	希望位置 (中間より 右側)	AUTO モード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> ウィンドウにも少し送風されますが、これはウィンドウの曇りを防止するためのものです。 顔部が熱い場合は、温度調整ダイヤルを左側に動かし、適温に調整してください。
曇り除去と暖房	AUTO または 	AUTO または 希望位置	AUTO モード または 希望位置	希望位置 (中間)	AUTO モード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 温度調整ダイヤルの位置によっては曇り除去機能が低下する場合があります。
頭寒足熱	AUTO または 	AUTO または 希望位置	AUTO モード または 希望位置	希望位置 (中間)	AUTO モード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 温度調整ダイヤルを右または左いっぱいにするとう頭寒足熱にはなりません。冷風または温風のための吹き出しになります。
曇り除去	AUTO または 	希望位置	AUTO モード または ON	中間より 右側	AUTO モード または 外気導入	<ul style="list-style-type: none"> 夏期においてウィンドウの曇りを除去する場合、温度調整は中間より左側でご使用ください。また、外気温度と吹き出し風の温度差が大きいと、ウィンドウの外側が曇る場合があります。このときは冷房機能を「OFF」にするか、温度調整ダイヤルを右に動かしてください。
換気	AUTO または 	希望位置	AUTO モード または OFF	希望位置	AUTO モード または 外気導入	—

注1) 吹き出し口切り替えダイヤルを  あるいは  にすると、効果的に曇りを取るため、自動で除湿機能 (A/Cスイッチ) がONになり、外気導入に切り替わります。

注2) AUTO、AUTOモードはオートエアコンのみの機能です。

フルオートエアコン



エンジンをかけているとき、風量調整（ファン）ダイヤルを「OFF」以外の位置にすると作動します。冷房・除湿をするときは、さらにA/Cスイッチを押します。風量調整（ファン）ダイヤルを「OFF」にすると止まります。

■フルオートでの使いかた

以下の操作でフルオートエアコンとして使用できます。風量、吹き出し口、冷房・除湿、内外気が自動的に調整され設定温度になります。




- ① 温度調整ダイヤルを回し、希望温度に設定します。
- ② 吹き出し口切り替えダイヤルを「AUTO」位置にします。
- ③ 風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」位置にします。

🏠 アドバイス

- エンジンがかかっているときにスイッチを操作してください。
- 冷房中に吹き出し口から白煙が出ているように見ることがあります。これは湿度の高い空気が急激に冷やされて起こる現象で、異常ではありません。
- 停車中は、冷房効果を上げるため、アイドリング回転数が高くなります。オートマチック車はクリーブ現象が強くなりますので、ブレーキを確実に踏んでください。
- 炎天下に駐車したときには、冷房を使う前にウインドゥを全開にするなどして熱気を追い出してください。
- 室内においが気になるときは消臭剤を使って消してください。空気が汚れているときや、タバコを吸うときは換気してください。ほこりやタバコの煙が冷房装置に付いて、におうことがあります。
- 冷房中は乾燥ぎみとなり、タバコの煙で目が痛くなることがあります。目が痛くなったときは外気を導入してください。

次ページへ ⇒

⇒前ページより



- お体が冷え過ぎないように適温に調整してください。冷え過ぎは健康を損ないます。設定温度25℃付近でお使いください。
- 冷房・除湿機能は各部を潤滑するためにも月に2、3回程度作動させてください。
- 冷えない場合は、冷媒不足も考えられます。お近くのスバル販売店で点検を受けてください。
- 冬期の始動時は、風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」にし、吹き出し口切り替えダイヤルを“”や“”、“”にしたとき、冷却水温が暖まるまで風量調整のAUTOモードは作動しません。
- 次の場合、冷房・除湿機能は作動しません。
 - － 室内の温度が低いとき
 - － 外気温度が低いとき（0℃以下のとき）

■操作パネルの使いかた

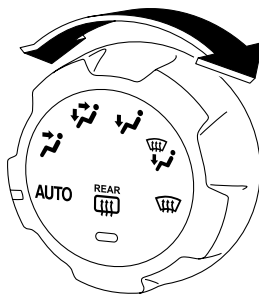
●吹き出し口切り替えダイヤル

使用目的に合わせて吹き出し口を切り替えます。

AUTO では適切な吹き出し口に自動制御されます。

内気循環時でも、ダイヤルをあるいはにしたときは、効果的に曇りを取るため、自動で除湿機能（A/C スイッチ）がONになり、外気導入に切り替わります。

☆4-3ページ参照



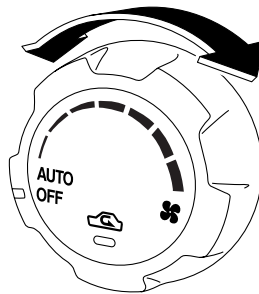
401012

●風量調整（ファン）ダイヤル

風量を調整できます。

右に回すほど強くなります。

AUTOでは適切な風量に自動制御されます。

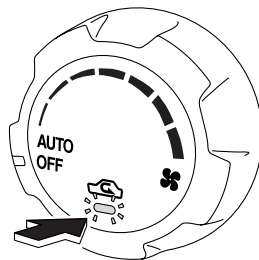


401013

●内外気切り替えスイッチ

スイッチを押すごとに内気循環と外気導入が交互に切り替わります。表示灯が点灯しているときに内気循環です。

早く冷房したいとき、または冷房の効きを高めたいときには、内気循環をお使いください。



401014

🏠 アドバイス

バッテリーの接続を外したとき、またはバッテリー電圧が低下した場合は表示灯が点滅することがありますが、異常ではありません。ただし、エンジン始動前に必ず表示灯が点滅する場合は電気系統の異常が考えられますので、お近くのスバル販売店で点検を受けてください。

▼内外気切り替えの自動制御

吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」位置にすると内外気の切り替えを自動制御します。自動制御中にスイッチを押すと内気循環または外気導入に固定されます。

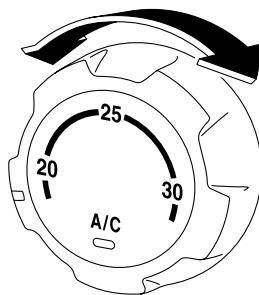
自動制御に戻す場合は、吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」位置にします。それぞれのダイヤルが「AUTO」位置にあるときは、いずれかのダイヤルを一旦「AUTO」以外の位置にし、「AUTO」位置に戻します。

⚠️ 注意

内気循環は必要なときだけ使い、通常は自動制御または外気導入を使ってください。内気循環で長時間使うと、万一、排気管に腐食や損傷による穴や亀裂が生じた場合、排気ガスによる一酸化炭素中毒になるおそれがあります。また、ガラスが曇りやすくなりますので、内気循環で使用する場合は、A/Cスイッチを押して除湿機能を働かせて使用してください。

●温度調整ダイヤル

室内温度を調整するとき使います。
温度設定は20～30℃の範囲で変更できます。
ただし、ダイヤルを左端または右端に設定したときは最大冷房または最大暖房となります。



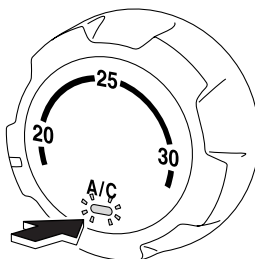
401015

🏠 アドバイス

- 風量調整をAUTO以外で使用すると、適温に温度調整されない場合があります。
- 急速冷暖房をしたいときでも、設定温度を変える必要はありません。設定温度になるまで自動的に急速冷暖房されます。

●A/Cスイッチ

風量調整（ファン）ダイヤルが「OFF」以外のとき、スイッチを押すと冷房・除湿機能が作動し、スイッチ内のランプが点灯します。もう一度押すと冷房・除湿機能は停止します。



401016

▼冷房・除湿機能の自動制御

吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」位置にすると冷房・除湿機能のON/OFFを自動制御します。自動制御中にスイッチを押すと冷房・除湿機能がON/OFFに固定されます。

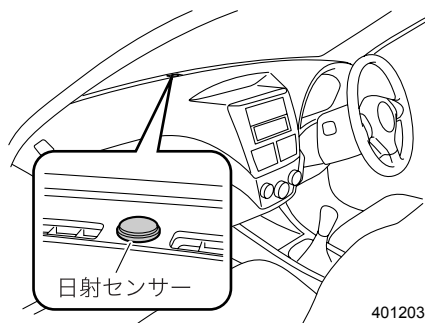
自動制御に戻す場合は、吹き出し口切り替えダイヤルと風量調整（ファン）ダイヤルを「AUTO」位置にします。それぞれのダイヤルが「AUTO」位置にあるときは、いずれかのダイヤルを一旦「AUTO」以外の位置にし、「AUTO」位置に戻します。

A/Cスイッチの表示灯が点灯していない場合でも、制御上作動することがあります。（その場合はエンジン回転数が高くなります。）

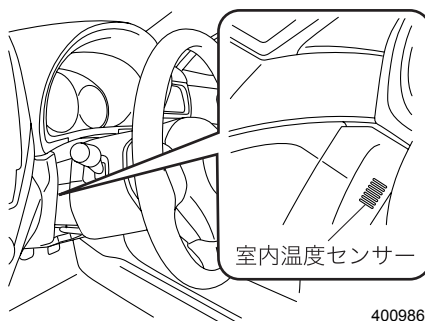
感知センサー

フルオートエアコンには次のセンサーが付いています。

- 日射センサー（ダッシュボード中央）



- 室内温度センサー（運転席口カバー左側）



- 外気温度センサー（フロントバンパー裏側）

⚠ 注意

センサーに衝撃を与えたり、水をかけたり、物を置いたりしないでください。
温度制御にずれが発生する原因となります。

エアフィルター

快適にお使いいただくため、エアフィルターを定期的に交換してください。

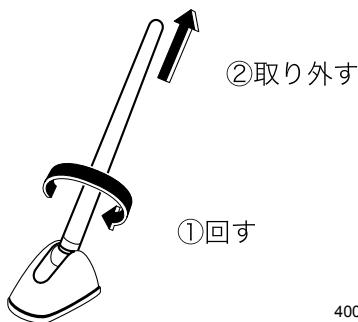
交換時期：12,000 km走行ごとまたは1年ごと

☆6-43ページ参照

オーディオシステム

アンテナについて

- アンテナはルーフ後方の中央部に取り付けられています。
- アンテナのロッド部は前後方向に倒れます。ラジオを聞く際は、立てた状態にしてください。
- ロッドは根元を回すことで取り外しできます。



400999



注意

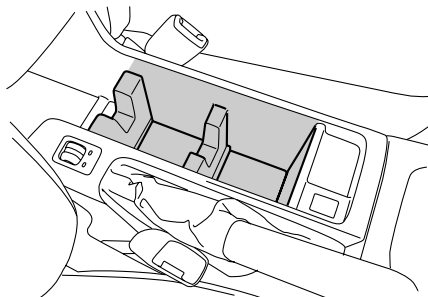
- 車庫、立体駐車場など、低い天井がある場所では、ロッドを倒してください。
- 洗車機で洗車するときは、ロッドを取り外してください。
取り付けたままでは、ルーフに傷がつく場合があります。
- 外したロッドを取り付ける場合は、確実に締め付けてください。

室内装備

カップホルダー

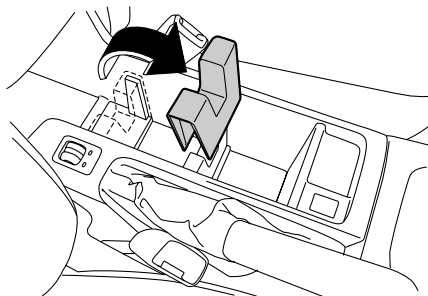
■前席用

センターコンソールにあります。



401018

後ろ側の仕切りを外して、前側の仕切りに重ねることができます。空いたスペースを物入れとして使用できます。

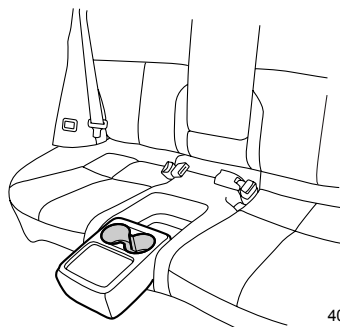


401019

■後席用☘

リヤセンターシートテーブルにあります。

☆2-68ページ参照



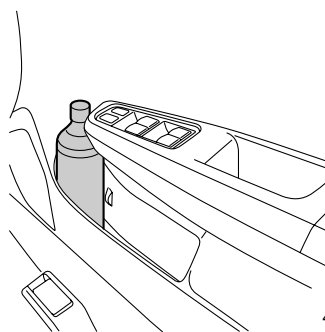
401020

警告

- 飲み物の出し入れは信号待ちなどの停車中に行ってください。走行中の使用は思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ドアの開閉や走行中の振動、車の動きなどで飲み物がこぼれることがあります。熱い飲み物などはやけどのおそれがありますのでご注意ください。

ボトルホルダー

左右のフロントドアおよびリヤドアに各1つの小物入れ兼用のボトルホルダーがあります。



401167

警告

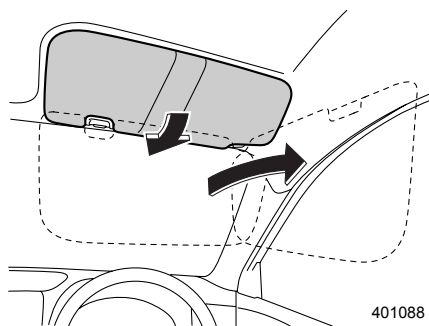
- 飲み物の出し入れは信号待ちなどの停車中に行ってください。走行中の使用は思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ドアの開閉や走行中の振動、車の動きなどで飲み物がこぼれることがあります。熱い飲み物などはやけどのおそれがありますのでご注意ください。

サンバイザー

太陽光がまぶしいときにサンバイザーを降ろします。

横に回すときはフックから外して使用します。

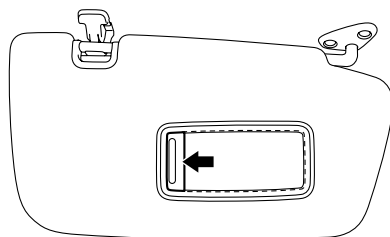
運転席側にはチケットホルダーが付いています。



401088

■ バニティミラー

運転席、助手席サンバイザー裏側に鏡がついています。



401179



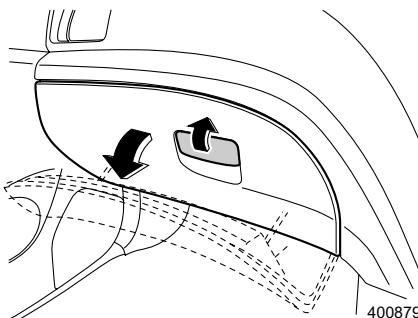
注意

走行中は必ずバニティミラーのフタを閉めてください。

小物入れ

■グローブボックス

小物や書類を入れるのに使います。取っ手を引いて開けます。

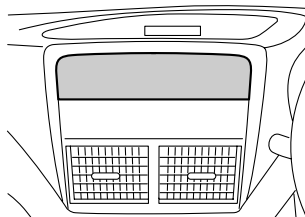


⚠ 注意

走行中はグローブボックスを必ず閉めておいてください。万一の場合、開いたフタに体が当たるなどして思わぬけがをすることがあります。

■インパネポケット

インストルメントパネル中央上にあります。

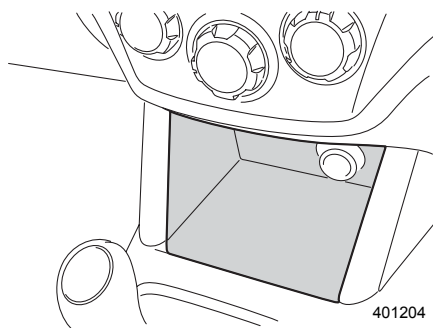


⚠ 注意

インパネポケット内に、転がりやすいものなどを入れしないでください。走行中ポケット内のものが飛びだすなど、思わぬけがをすることがあります。

■センタートレイ

インストルメントパネル中央下にあります。



⚠ 注意

センタートレイ内に、転がりやすいものなどを入れないでください。走行中トレイ内のものが飛びだすなど、思わぬけがをするおそれがあります。

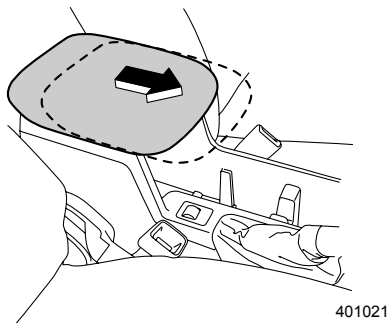
■センターコンソール

●フロントアームレスト

センターコンソールと一体のフロントアームレストです。

アームレストとして使用するときは

アームレスト上部を前方に押します。運転姿勢に合わせて位置を調整してください。

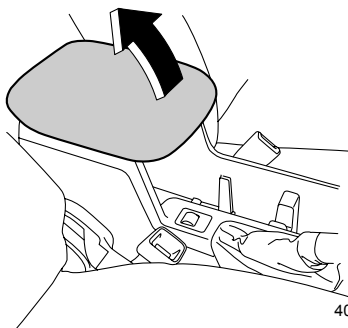


⚠ 注意

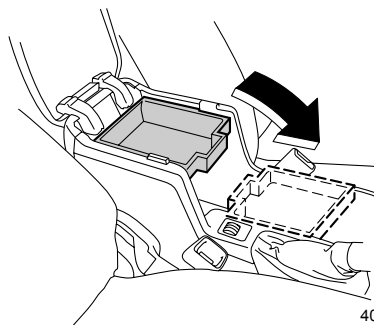
アームレストの上ののったり、重いものをのせたりしないでください。アームレストの損傷や思わぬけがをすることがあります。

●コンソールボックス

アームレストを開けます。

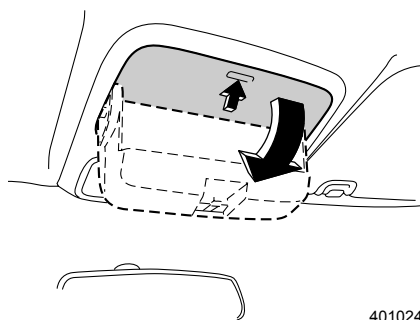


取り外し可能なトレイがあります。
トレイを取り外して前側に置くと、スペースを広く使用することができます。



■オーバーヘッドコンソール

フタの後部を押すと開きます。



⚠ 注意

走行中は必ず閉めておいてください。万一の場合、フタに体が当たったり、中に入れたものが飛びだして思わぬけがをすることがあります。また、運転視界のじゃまになる場合があります。

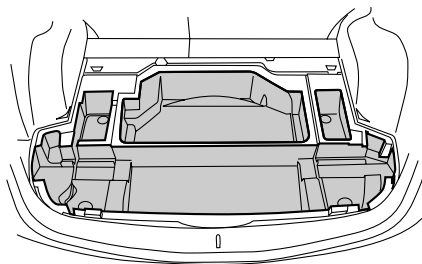
炎天下での駐車は大変高温になりますので、メガネやライターなどを収納しないでください。

サブトランク

ラゲッジルームの床下に、小さい荷物を収納することができます。三角停止表示板も収納できます。

ディーラーオプションのトノカバーを取り外したときは、サブトランク内に収納できます。

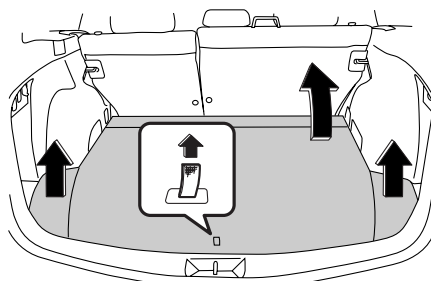
☆4-19ページ参照



401025

●サブトランクの使いかた

サブトランクの中央のリッド（フタ）と左右のリッド（フタ）を開けます。



401026

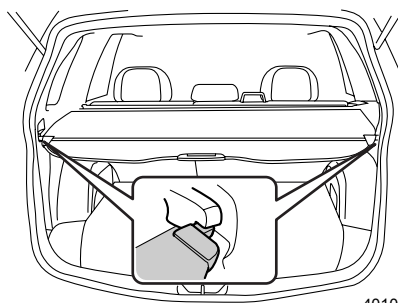
室内装備品の使いかた

トノカバー（ディーラーオプション）

●使用するときには

トノカバー中央部を持ち、ゆっくりとフックの手前まで引き、下げるようにして両側のフックに引っかけます。

戻すときは中央部を持ち、一度手前に引いたまま持ち上げるようにしてフックから外し、ゆっくりと巻き戻します。

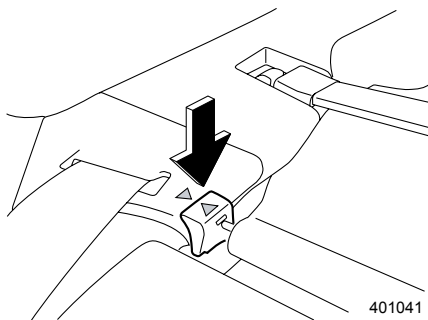


401027

次ページへ ⇒

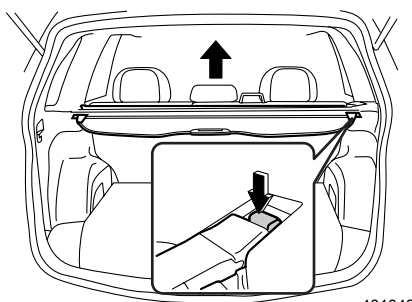
⇒前ページより

フロントカバーはリヤシート後部の両端に固定してください。



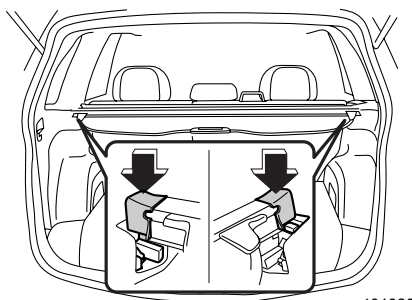
●取り外すには

巻き戻した状態で運転席側のボタンを押し取り外します。取り外したトノカバーはサブトランクに収納することができます。



●取り付けるには

助手席側の取付部からはめ込み、トノカバーの端を上から押し込んで取り付けます。

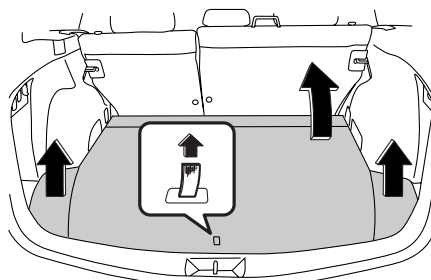


⚠ 注意

- トノカバーは確実に取り付けてください。トノカバーが外れ、思わぬけがをすることがあります。
- トノカバーの上に物をのせないでください。トノカバーが損傷したり、物が落下して思わぬけがをすることがあります。
- リヤシートを後ろヘリクライニングする場合は、フロントカバーをずらしてください。カバーが損傷するおそれがあります。

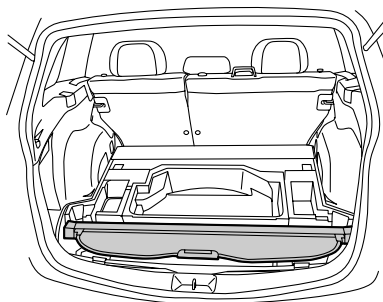
● 収納するには

サブトランクの中央のリッド（フタ）と左右のリッド（フタ）を開けます。



401026

トノカバーの取っ手部分を前にして左右どちらかの先端を先に入れます。
トノカバー全体を収納します。

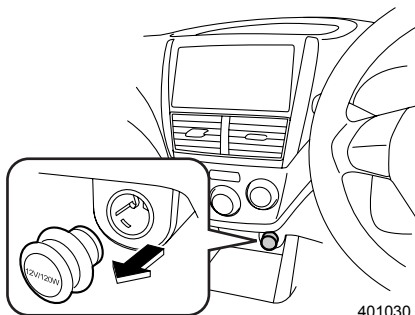


401029

電源ソケット

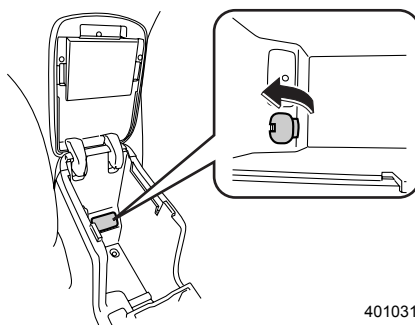
エンジンスイッチがAccまたはONのとき12 V直流電流が取り出せます。
自動車用電気製品の電源ソケットとしてご使用ください。

インストルメントパネル中央下



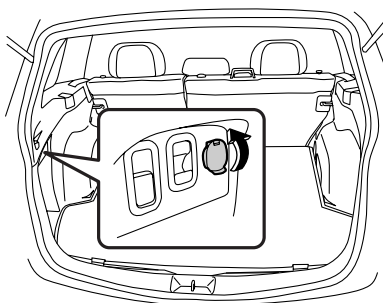
401030

センターコンソール内



401031

カーゴルーム内張り



401032

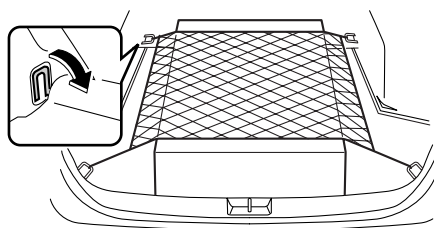
⚠ 注意

電源ソケットから電源を取るときは、スバル純正品の使用をお奨めします。
また、自動車用電気製品は必ず12 V-120 W以下のものをご使用ください。
また、ご使用の際、下記項目をお守りください。

- タコ足配線はしないでください。発火することがあります。
- 銀紙、硬貨などの異物を入れないでください。
- 電源ソケットにプラグが合わない（ガタがあったり、きつくて入らない）場合は、接触不良やプラグが抜けなくなる原因となります。ソケットに合ったプラグをご使用ください。
- エンジン停止状態またはアイドリング状態のまま電気製品を長時間使用すると、バッテリー上がりを起こすことがありますのでご注意ください。また、走行中の使用でも不要になったら切るように心がけてください。

カーゴフック

カーゴルームに4か所取り付けられています。
カーゴルームネットなどを引っかけるときに
使用します。



401034

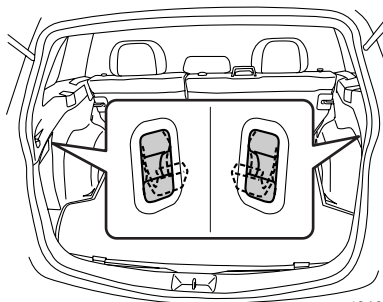
⚠ 注意

カーゴフックを使うときは、カーゴルームネットなど軽量物の固定、引っかけの用途だけに限定してください。

許容引っ張り荷重	20 kg
----------	-------

買い物フック

カーゴルーム左右の内張りに付いています。
買い物袋などが転がらないようにするときに
使用します。
袋の底を床につけ、手さげ部分をフックに巻
きつけて使ってください。



401035

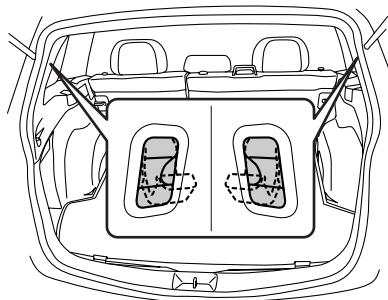
⚠ 注意

買い物フックは、買い物袋など軽量物の引っかけの用途だけに限定してください。

許容引っ張り荷重	3 kg
----------	------

コートフック

カーゴルーム左右の内張りに付いています。
ハンガーを使用して服をかけることができます。



401036



注意

重いものや大きなものをフックにかけないでください。フックが折れたり、走行中に外れたりすることがあります。

許容荷重

3 kg

室内の照明

■ ルームランプ

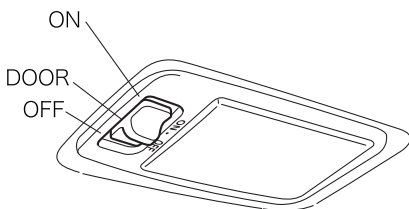
車内の天井中央（後席上部）にあります。
スイッチの位置により切り替えができます。

ON : 常に点灯します。

DOOR : いずれかのドア（リヤゲート含む）を開けると点灯し、閉めると一定時間点灯後消灯します。

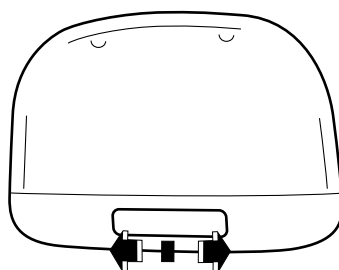
OFF : 常に消灯します。

タイプA



400125

タイプB



ON DOOR OFF

400970

● オフディレイ機能

スイッチをDOOR位置にしているときに、下記操作を行うと一旦点灯し、徐々に消灯していきます。（オフディレイ機能）

- エンジンスイッチをONからOFFにしたとき（キーレスアクセス装着車）
 - エンジンスイッチをAccからIまたはLOCKへ操作したとき（キーレスアクセス装着車以外）
 - ドアを開けて閉めたとき
 - キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）で解錠したとき
 - 車両に近づいたとき（キーレスアクセス装着車）
- また、下記操作を行うと消灯します。
- エンジンスイッチをAccまたはONにしたとき
 - キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）で施錠したとき

▼オフディレイ機能のカスタマイズ

オフディレイ機能の作動あり / 作動なしの設定と消灯までの時間の設定を変更することができます。

☆1-2ページ参照



アドバイス

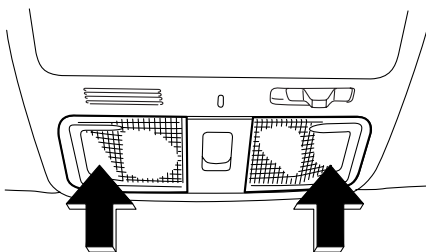
- 車から離れるときには消灯していることを確認してください。点灯しているとバッテリー上がりの原因になります。
- 長時間点灯したままにしないでください。バッテリー上がりの原因になります。

■スポットマップランプ

スポットマップランプの外側を押すとランプが点灯します。

もう一度押すと消灯します。夜間、車を止めて地図を見るときなどに便利です。

また、ドアを開けたときも点灯し、閉めると一定時間後に消灯します。

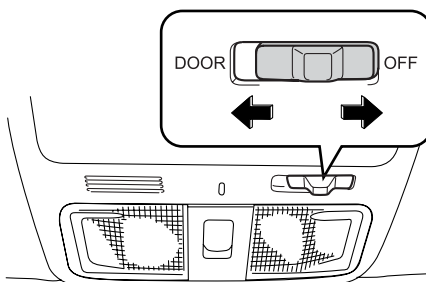


401205

●ドア連動切り替えスイッチ

スポットマップランプのドア連動の設定を切り替えることができます。

- DOOR : いずれかのドア (リヤゲート除く) を開けると点灯し、閉めると一定時間点灯後に消灯します。
- OFF : 常に消灯します。



401206

●オフディレイ機能

次の操作を行うと一旦点灯し、徐々に消灯していきます。(オフディレイ機能)

- エンジンスイッチをONからOFFにしたとき (キーレスアクセス装着車)
- エンジンスイッチをAccから1またはLOCKへ操作したとき (キーレスアクセス装着車以外)
- いずれかのドアを開けて閉めたとき
- キーレスエントリー (キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック) で解錠したとき
- 車両に近づいたとき (キーレスアクセス装着車)

また、次の操作を行うと消灯します。

- エンジンスイッチをAccまたはONにしたとき
- キーレスエントリー (キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック) で施錠したとき

▼オフディレイ機能のカスタマイズ

オフディレイ機能の作動あり / 作動なしの設定と消灯までの時間の設定を変更することができます。

☆1-2ページ参照

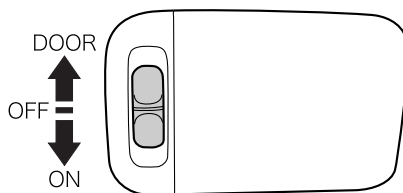
🏠 アドバイス

- 車から離れるときには消灯していることを確認してください。点灯しているとバッテリー上がりの原因になります。
- 長時間点灯したままにしないでください。バッテリー上がりの原因になります。
- リヤゲートには連動していません。

■カーゴルームランプ

車内の天井後側 (カーゴルーム上部) にあります。

- ON : 常に点灯します。
- OFF : 常に消灯します。
- DOOR : リヤゲートを開けると点灯し、閉めると消灯します。



401038

🏠 アドバイス

- 車から離れるときには消灯していることを確認してください。点灯しているとバッテリー上がりの原因になります。
- 長時間点灯したままにしないでください。バッテリー上がりの原因になります。

■ブルーイルミネーション

ライティングスイッチが①②または③④のとき青色のイルミネーションが点灯します。

●オーバーヘッドコンソール

●センタートレイ

●フロントシートの足元

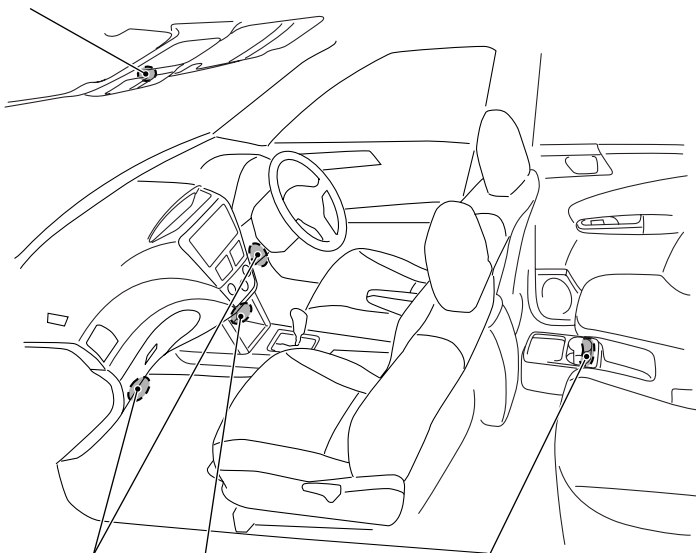
運転席側および助手席側の足元に各1つあります。

●カップホルダー（後席用）

🏠 アドバイス

イルミネーションコントロールダイヤルで明るさを調整することができます。
☆3-18ページ参照

オーバーヘッドコンソール

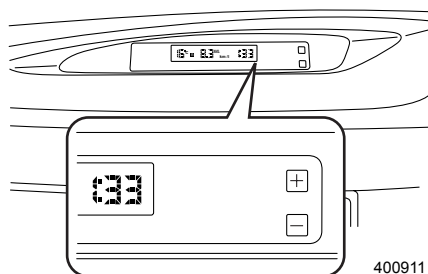


フロントシートの足元 センタートレイ リヤセンターシートテーブル

401332

時計

エンジンスイッチがAccまたはONのとき、時刻が表示されます。



●時刻表示の合わせかた

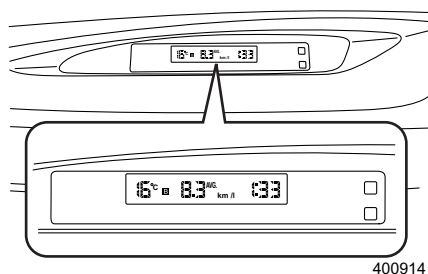
「+」ボタンまたは「-」ボタンを押すと、1分さみで時刻が切り替わります。「+」ボタンを押すと表示時刻を進め、「-」ボタンを押すと表示時刻を戻します。また、ボタンを押し続けると連続的に切り替わります。

🏠 アドバイス

バッテリーの接続を外すと時刻が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に修正してください。

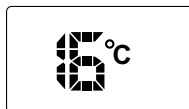
インフォメーションメーター

エンジンスイッチがONのとき、外気温度計、瞬間燃費計または平均燃費計を表示します。



■外気温度計

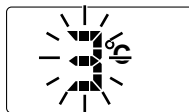
外気温度を表示します。
表示範囲は-30℃~50℃です。



400913

●路面凍結警告表示

外気温度が3℃以下の場合、路面が凍結している可能性があることを知らせるため、温度表示が点滅します。



400974

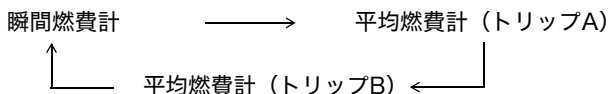


アドバイス

- 外気温度計は外気センサー取付部の温度を表示していますので、実際の外気温度とは異なる場合があります。
- 路面凍結警告表示は目安です。必ず路面状態を確認してください。
- 走行中に路面凍結警告が表示された場合、外気温が一度5℃以上に上がらないと再度警告されません。

■瞬間燃費計および平均燃費計

エンジンスイッチがONのとき、トリップ切り替え/トリップリセットノブを押すごとに以下の表示に切り替わります。



瞬間燃費計：

走行している瞬間の燃費を表示します。

オドメーターを表示したとき、瞬間燃費を表示します。

401154

平均燃費計：

トリップメーターをリセットしてからの平均燃費を表示します。

トリップメーターを表示したとき、それぞれの平均燃費を表示します。

トリップA、Bをリセットすると平均燃費計もリセットされます。

401155



アドバイス

- 瞬間燃費は、低速走行時には表示されません。
- トリップメーターをリセット後は、1km走行するまで表示されません。

●平均燃費計の消しかた

平均燃費計は、以下の方法で表示を消すことができます。

エンジンスイッチをOFFにして、「+」ボタンを約5秒間押すと燃費表示が点滅し、表示が消えます。再度「+」ボタンを約5秒間押すと、表示されます。



アドバイス

- 走行状態や状況により燃費は変化するため、燃費情報は目安となります。そのため、表示が実際とは異なる場合があります。
- 消灯中も平均燃費計の数値は積算されます。
- バッテリー交換やヒューズ交換などで、バッテリーとの接続が断たれたときは、自動的に平均燃費の表示に戻ります。